

「土木工事施工管理基準」の改正新旧対照表

頁	改正前	改正後												
214 238 253 258 270 275 280	<p>土木工事施工管理基準 品質管理基準及び規格値</p> <table border="1" data-bbox="367 515 1140 699"> <thead> <tr> <th>試験項目</th> <th>試験方法</th> <th>規 格 値</th> <th>試験基準</th> <th>備 考</th> <th>試験成績表等による確認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験</td> <td>JIS A 1141</td> <td> 粗骨材： コンクリートの外観が重要な場合0.5%以下 その他の場合1.0%以下 細骨材： コンクリートの外観が重要な場合0.5%以下 その他の場合1.0%以下 </td> <td>工事開始前、工事中1回/年以上および要地が変わった場合。</td> <td>スラグ粗骨材、高炉スラグ粗骨材には適用しない。</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	試験項目	試験方法	規 格 値	試験基準	備 考	試験成績表等による確認	骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験	JIS A 1141	粗骨材： コンクリートの外観が重要な場合0.5%以下 その他の場合1.0%以下 細骨材： コンクリートの外観が重要な場合0.5%以下 その他の場合1.0%以下	工事開始前、工事中1回/年以上および要地が変わった場合。	スラグ粗骨材、高炉スラグ粗骨材には適用しない。	○	<p>土木工事施工管理基準</p> <p>「骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験」を削除</p> <p>平成26年9月20日以降に適用</p>
試験項目	試験方法	規 格 値	試験基準	備 考	試験成績表等による確認									
骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験	JIS A 1141	粗骨材： コンクリートの外観が重要な場合0.5%以下 その他の場合1.0%以下 細骨材： コンクリートの外観が重要な場合0.5%以下 その他の場合1.0%以下	工事開始前、工事中1回/年以上および要地が変わった場合。	スラグ粗骨材、高炉スラグ粗骨材には適用しない。	○									
427	<p>7) 品質管理</p> <p>(2) 生コン工場のレディーミクストコンクリート強度検査報告書 (1品種50m³未満の場合)</p> <p>「コンクリート強度検査報告書」(様式-5)</p>	<p>(2) 生コン工場のレディーミクストコンクリート強度検査報告書 (1品種50m³未満の場合)</p> <p>「コンクリート品質管理報告書」(様式-5-1), 「コンクリート強度検査報告書」(様式-5-2)</p>												

440

様式-3

骨材試験成績表

平成 年 月 日

項目	種 類			ふるい分試験 (通過率%)		
	細骨材	粗骨材	粗骨材	ふるい(mm)	細骨材	粗骨材(40)
品 種 産 地				ふるい(mm)	細骨材	粗骨材(40)
最 大 寸 法 (mm)	5	25	40	50	—	—
比 重	油 乾			40	—	—
	表 乾			30	—	—
吸 水 率 (%)				25	—	—
単 位 容 積 質 量 (kg/)				20	—	—
実 績 率 (%)				15	—	—
洗 試 験 で 失 わ れ る 量 (%)				10		
有 機 不 純 物		—	—	5		
粘 土 規 (%)				2.5		
塩 分 含 有 量 (%)		—	—	1.2		
吹 かい 石 片 (%)	—			0.6		
比 重 1.95 の 液 体 に 浮 く も の (%)				0.3		
安 定 性 (%)				0.15		
す り へ り (%)	—			粗粒率 (F・M)		

粒 度 曲 線

ふるい目の寸法 (mm)

注: ふるいの呼び寸法は、それぞれJIS Z 8801に規定する細ふるい53mm、37.5mm、31.5mm、26.5mm、19mm、16mm、9.5mm、4.75mm、2.36mm、1.18mm、600 μ m、300 μ m、及び150 μ mである。

	試験担当者 氏 名 印	
--	----------------	--

様式-3

骨材試験成績表

平成 年 月 日

項 目	種 類			ふるい分試験 (通過率%)		
	細骨材	粗骨材	粗骨材	ふるい(mm)	細骨材	粗骨材(40)
品 種 産 地				ふるい(mm)	細骨材	粗骨材(40)
最 大 寸 法 (mm)	5	25	40	50	—	—
比 重	絶 乾			40	—	—
	表 乾			30	—	—
吸 水 率 (%)				25	—	—
単 位 容 積 質 量 (kg/)				20	—	—
実 績 率 (%)				15	—	—
洗 試 験 で 失 わ れ る 量 (%)				10		
有 機 不 純 物		—	—	5		
粘 土 規 (%)				2.5		
塩 分 含 有 量 (%)		—	—	1.2		
安 定 性 (%)				0.6		
す り へ り (%)	—			0.3		
				0.15		
				粗粒率 (F・M)		

粒 度 曲 線

ふるい目の寸法 (mm)

注: ふるいの呼び寸法は、それぞれJIS Z 8801に規定する細ふるい53mm、37.5mm、31.5mm、26.5mm、19mm、16mm、9.5mm、4.75mm、2.36mm、1.18mm、600 μ m、300 μ m、及び150 μ mである。

	試験担当者 氏 名 印	
--	----------------	--

様式-5

コンクリート強度検査報告書
平成 年 月 日

工場名

工 事 名						
呼 び 方	JIS品・JIS 外品の区分	骨材の種類 による区分 普通 軽量種	呼び強度	スランブ	粗骨材の最大寸法 による 区分	セメント種類 による 区分
指 定 事 項						
検 査 ロ ッ ト						
採取月 日	試験月 日	材令 (日)	供試体 番号	スランブ (cm)	空 気 量 (%)	強 度 (N/mm ²)
						平均強度 (N/mm ²)
／	／					
／	／					
／	／					
						試験担当者 氏 名 印

様式5-1、5-2に分離

様式-5-1

様式-5-2

コンクリート品質管理報告書
平成 年 月 日

受注者名

工 事 名						
呼 び 方	JIS品・JIS 外品の区分	骨材の種類 による区分 普通 軽量種	呼び強度	スランブ	粗骨材の最大寸法 による 区分	セメント種類 による 区分
指 定 事 項						
採取月 日	スランブ (m)	空 気 量 (%)	備 考			
／						
／						
／						
						試験担当者 氏 名

コンクリート強度検査報告書
平成 年 月 日

工場名

工 事 名						
呼 び 方	JIS品・JIS 外 品の区分	骨材の種類 による区分 普通 軽量種	呼び強度	粗骨材の最大寸法 による 区分	セメント種類 による 区分	
指 定 事 項						
採取月 日	試験月 日	材令 (日)	供試体 番号	強 度 (N/mm ²)	平均強度 (N/mm ²)	備 考
／	／					
／	／					
／	／					
						試験担当者 氏 名